



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4113 URL http://www.taoka-chem.co.jp
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 良
 問合せ先責任者(役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-6394-1221
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,681	17.7	311	93.4	328	96.9	233	133.8
29年3月期第1四半期	3,975	△8.2	160	△32.7	166	△34.1	99	△42.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 244百万円(187.4%) 29年3月期第1四半期 84百万円(△55.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	16.28	—
29年3月期第1四半期	6.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	18,676	8,697	46.6
29年3月期	18,169	8,525	46.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,697百万円 29年3月期 8,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は6円となり、1株当たり年間配当金は11円となります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	△2.2	600	13.8	600	13.7	400	12.5	27.89
通期	21,500	2.4	1,500	△17.1	1,450	△20.7	950	△24.8	331.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式を5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の連結業績予想(通期)の1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の連結業績予想(通期)の1株当たり当期純利益は66円24銭となります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	14,440,000株	29年3月期	14,440,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	102,418株	29年3月期	100,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	14,338,548株	29年3月期1Q	14,343,666株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当および連結業績予想について）

当社は、平成29年6月23日開催の定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施することとしております。併せて同日付で単元株式数の変更（1,000株から100株への変更）を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想および連結業績予想は以下の通りです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金

第2四半期末（累計） 5円00銭

期末 6円00銭

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

第2四半期末（累計） 27円89銭

期末 66円24銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は46億81百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて7億5百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は3億11百万円（前年同四半期比1億50百万円増）、経常利益は3億28百万円（同1億61百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億33百万円（同1億33百万円増）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第1四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	1,445	36.3	1,954	41.8	509	35.3
機能材部門	896	22.6	1,014	21.7	117	13.1
機能樹脂部門	458	11.5	519	11.1	60	13.2
化成品部門	1,081	27.2	1,077	23.0	△3	△0.3
化学工業セグメント	3,882	97.6	4,566	97.6	684	17.6
その他	93	2.4	114	2.4	20	22.1
合 計	3,975	100.0	4,681	100.0	705	17.7

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、45億66百万円となり、前年同四半期と比べて6億84百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

電子材料の出荷数量は減少したものの、樹脂原料の出荷数量が回復したため、売上高は19億54百万円となり、前年同四半期と比べて5億9百万円の増収となりました。

(機能材部門)

接着剤・ゴム薬品ともに出荷数量が増加したため、売上高は10億14百万円となり、前年同四半期と比べて1億17百万円の増収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂・ワニスともに出荷数量が増加したため、売上高は5億19百万円となり、前年同四半期と比べて60百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤・その他化成品ともに出荷数量は前年並みであったことから、売上高は10億77百万円となり、前年同四半期と比べて3百万円の減収となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、作業環境測定が増加したため1億14百万円となり、前年同四半期と比べて20百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて8億7百万円減少し、93億94百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金の減少によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて13億14百万円増加し、92億81百万円となりました。これは、主として減価償却費等による減少を播磨工場の精密化学品製造設備等の投資が上回ったことによるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産額は186億76百万円となり、前連結会計年度末と比べて5億6百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて3億66百万円増加し、71億37百万円となりました。これは、主として短期借入金や賞与引当金および未払法人税等の減少をその他に含まれる設備関係支払手形の増加が上回ったことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて31百万円減少し、28億40百万円となりました。これは、主として退職給付に係る負債の増加を長期借入金の返済による減少が上回ったことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて3億34百万円増加し、99億78百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて1億71百万円増加し、86億97百万円となりました。これは、主として利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日公表数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	316,538	413,042
受取手形及び売掛金	4,769,984	3,713,003
商品及び製品	2,951,176	3,179,136
仕掛品	78,908	49,456
原材料及び貯蔵品	1,639,207	1,714,323
その他	446,153	325,477
貸倒引当金	△24	—
流動資産合計	10,201,944	9,394,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,029,525	7,172,578
減価償却累計額	△4,988,752	△5,032,088
建物及び構築物(純額)	2,040,772	2,140,489
機械装置及び運搬具	19,189,506	19,362,894
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,158,311	△16,327,565
機械装置及び運搬具(純額)	3,031,195	3,035,328
その他	3,539,916	4,743,444
減価償却累計額	△1,491,806	△1,520,276
その他(純額)	2,048,109	3,223,168
有形固定資産合計	7,120,078	8,398,986
無形固定資産	39,823	37,899
投資その他の資産		
その他	808,341	845,524
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	807,641	844,824
固定資産合計	7,967,543	9,281,710
資産合計	18,169,487	18,676,150

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,688,460	3,600,652
短期借入金	635,000	—
1年内返済予定の長期借入金	660,000	635,000
未払法人税等	233,922	51,403
賞与引当金	388,237	200,249
その他	1,165,415	2,650,541
流動負債合計	6,771,035	7,137,846
固定負債		
長期借入金	321,095	236,000
退職給付に係る負債	2,345,177	2,399,120
その他	206,180	205,438
固定負債合計	2,872,452	2,840,559
負債合計	9,643,488	9,978,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	5,993,320	6,155,040
自己株式	△26,989	△27,563
株主資本合計	8,547,087	8,708,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,694	51,168
為替換算調整勘定	17,703	17,471
退職給付に係る調整累計額	△78,486	△79,127
その他の包括利益累計額合計	△21,088	△10,487
純資産合計	8,525,998	8,697,744
負債純資産合計	18,169,487	18,676,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,975,917	4,681,262
売上原価	3,117,382	3,618,798
売上総利益	858,534	1,062,464
販売費及び一般管理費	697,642	751,265
営業利益	160,892	311,198
営業外収益		
受取利息	194	155
受取配当金	10,970	13,102
その他	6,897	7,225
営業外収益合計	18,062	20,483
営業外費用		
支払利息	3,240	2,557
その他	8,950	729
営業外費用合計	12,190	3,287
経常利益	166,765	328,394
特別損失		
固定資産除却損	20,795	6,295
特別損失合計	20,795	6,295
税金等調整前四半期純利益	145,969	322,099
法人税、住民税及び事業税	7,870	44,855
法人税等調整額	38,270	43,828
法人税等合計	46,141	88,684
四半期純利益	99,827	233,415
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,827	233,415

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	99,827	233,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△992	11,473
為替換算調整勘定	△12,641	△231
退職給付に係る調整額	△1,301	△641
その他の包括利益合計	△14,934	10,600
四半期包括利益	84,892	244,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,892	244,015
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。